

『学校の教育活動に関する意識調査の結果及び考察』

高森中学校区コミュニティ・スクール推進委員会

コミュニティ・スクールは、地域とともにある学校づくりを目指し、保護者や地域の代表者（学校運営協議会委員）が学校から提示された学校運営方針を承認したり、教育活動の評価をしたりする仕組みのことで、地域の皆さんと一緒に地元の学校をよりよくしていこうというものです。



高森中学校公開日（H24/12/2）
PTA教育講演会（コミュニティ・スクール）

意識調査 平成24年11月

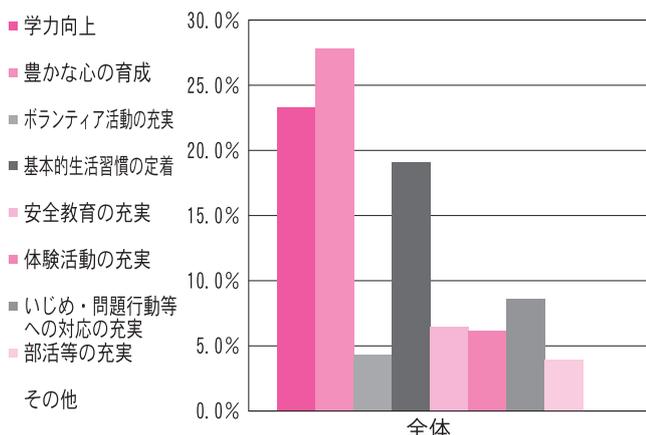
保護者・地域の学校に対する要望を集約し、地域とともにある学校づくりに的確に反映させるために意識調査を実施しました。意識調査対象者は、高森中学校区内の小・中学校保護者や地域の方々でした。11月に協力を依頼し、集計・分析を行いました。

（12月31日現在高森中校区）人口/5,486人、世帯/2,167戸

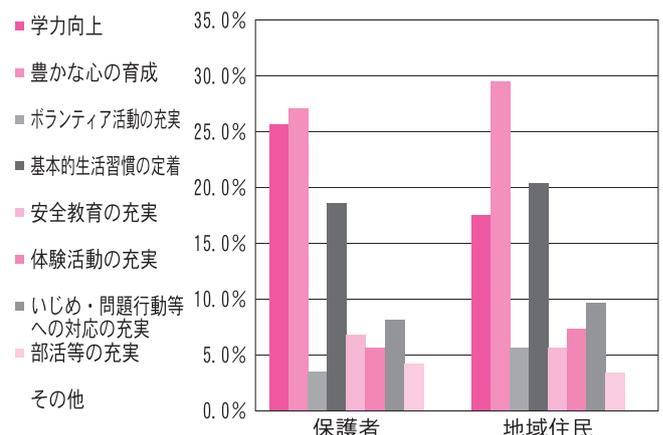
保護者		地域住民	合計
幼稚園・保育園	高森中央小	高森中	高森中学校校区
50	92	72	88
			302

意識調査の内容は、学力向上、豊かな心の育成、ボランティア活動の充実、基本的生活習慣の定着、安全教育の充実、体験活動の充実、いじめ・問題行動等への対応の充実、部活動等の充実、その他の9項目の中から学校で重点的に取り組んでほしい項目を2つを選ぶというものです。

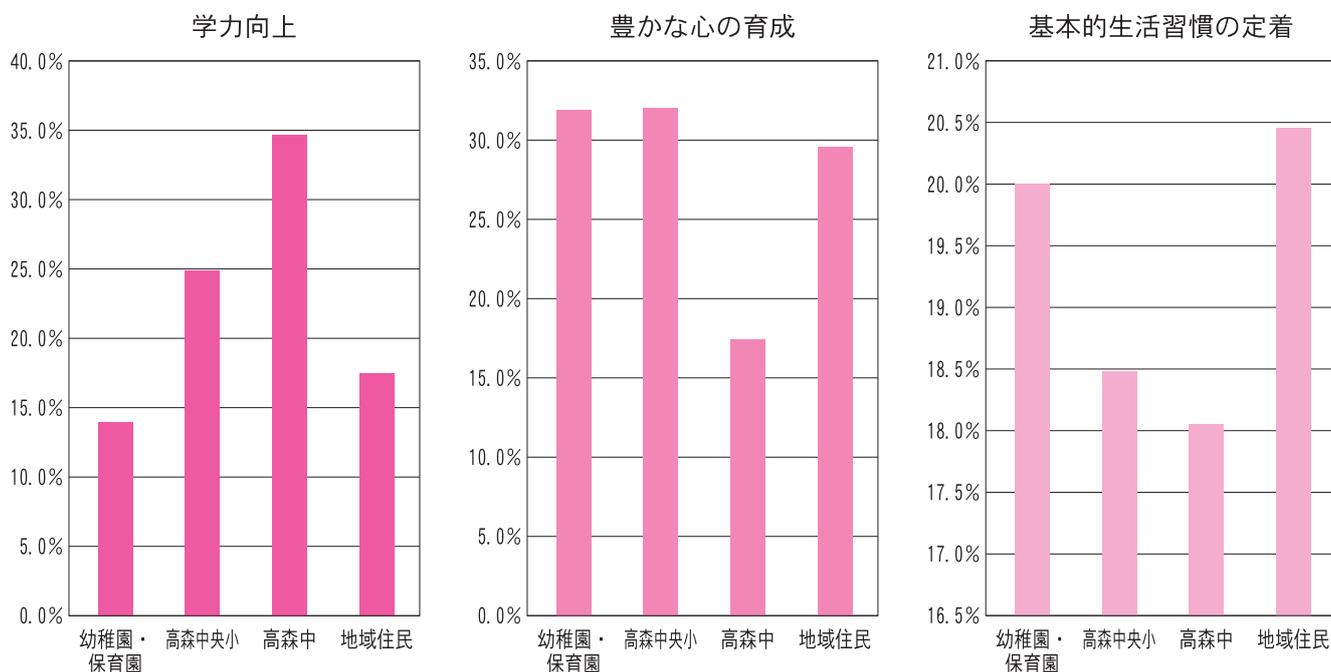
意識調査の結果（全体）



意識調査の結果（保護者、地域住民）



意識調査の結果（項目別）



意識調査の結果の概要

- 全体の結果は1位「豊かな心の育成」、2位「学力向上」、3位「基本的生活習慣の定着」でした。保護者や地域の方々ともに、調査対象別に見ても同じような結果となりました。
- 地域住民の方々では1位が「豊かな心の育成」、2位が「基本的生活習慣の定着」でした。
- 幼稚園や保育園の保護者では、「豊かな心の育成」や「基本的生活習慣の定着」の割合が多いですが、小学校・中学校と年齢が上がるにつれて「学力向上」の割合が増えています。

意識調査の考察

- 全体の結果は1位が「豊かな心の育成」でした。少子高齢化や核家族化等、現代の状況を考えると、社会生活を過ごす上で思いやりや誰とでも協力して仲良くすること等、道徳的心情を育むことが期待されていると言えます。
- 地域住民の方々と保護者の方々は年齢層が違っており、そのことが教育に対するニーズやイメージの違いになっていると考えられます。
- 幼稚園や保育園の保護者では、生きる力の基礎・基本である早寝・早起き・朝ごはん等「基本的生活習慣の定着」や「豊かな心の育成」の割合が多いです。一方、小学校・中学校と年齢が上がるにつれて「学力向上」の割合が増えています。特に、自己実現を図るための大きな要素の一つとして、中学校の「学力向上」の割合は高いです。

保護者や地域の皆様、アンケートの御協力ありがとうございました！

- アンケートの結果をコミュニティ・スクールの目標作りや具体的な活動に役立てていきます。